



NEWS RELEASE

株式会社エネコートテクノロジーズ

2023年6月19日

東京都庁施設内で次世代太陽電池（ペロブスカイト太陽電池）を搭載した IoT CO₂センサー端末の実証事業を開始

株式会社エネコートテクノロジーズ（本社：京都府久世郡久御山町、代表取締役社長：加藤尚哉）はこのたび、株式会社マクニカ（本社：横浜市港北区、代表取締役社長：原 一将）及び東京都と、次世代太陽電池の大本命といわれる「ペロブスカイト太陽電池（PSCs）」を搭載した IoT CO₂センサー端末の実証事業を東京都庁施設内で開始したことを発表いたします。

PSCs は屋内外を問わず優れた発電性能を有し、薄く、軽く、曲がるため従来型の太陽電池と比較して適用範囲が格段に広く、身の回りの小型機器から車載電源、壁面設置、宇宙用途に至るまで、光源がある限りあらゆる場所に独立電源を提供することが可能です。

エネコートは IoT 端末向けに発電能力や形状などを最適化した PSCs を開発し、エネコート製 PSCs を採用した空気質センサーの実証事業を昨年マクニカと共同で実施していますが、更なる具体化に向けマクニカ、東京都、エネコートの三者で、東京都庁施設内を設置場所とする実証事業に関する協定書を締結いたしました。都庁内の執務室を空気質モニタリングの実証事業環境として東京都からご提供いただくことにより、PSCs 搭載の IoT センサーの量産化に向けた検討・検証が一層進むこととなります。

■実証事業の役割分担

株式会社マクニカ：

ペロブスカイト太陽電池を搭載したセンサー及びシステム提供、設置、計測、当該事業の発信など

東京都：

実証事業の為に東京都施設の提供、当該事業の総合調整、当該事業の発信など

株式会社エネコートテクノロジーズ：

ペロブスカイト太陽電池の提供、発電性能等に関する検証、当該事業の発信など

エネコートは、京都大学化学研究所若宮淳志研究室の研究成果を実用化するために2018年に設立された京都大学発スタートアップであり、①低照度向け高効率太陽電池を用いたデバイスによる IoT 化促進への貢献、②高照度向け軽量薄膜太陽電池によるカーボンニュートラル社会実現への貢献をコーポレートミッションと位置付け事業に取り組んでいます。

今後、エネコートは本 IoT CO₂ センサーの開発を契機に、センサーやウェアラブルデバイス向けの高性能 PSCs のラインナップを拡充させ2024年中の生産開始を目指します。

NEWS RELEASE

株式会社エネコートテクノロジーズ

■製品概要

- ・サイズ
縦：88mm 横：151mm 高さ：25.5mm
- ・センサー群：
光音響方式 CO₂、温湿度、照度
- ・通信
Bluetooth Low Energy

* 製品仕様は発表時のものであり、今後予告なく変更する事がございます。



【マクニカについて】

会社名 : 株式会社マクニカ <https://www.macnica.co.jp/>
所在地 : 横浜市港北区新横浜 1-6-3 マクニカ第1ビル
代表者 : 代表取締役社長 原 一将
資本金 : 111 億 94 百万円
事業内容 :

半導体、サイバーセキュリティをコアとして、最新のテクノロジーをトータルに取り扱う、サービス・ソリューションカンパニー。世界 23 か国/地域 81 拠点で事業を展開、50 年以上の歴史の中で培った技術力とグローバルネットワークを活かし、AI や IoT、自動運転など最先端技術の発掘・提案・実装を手掛ける。

【エネコートについて】

会社名 : 株式会社エネコートテクノロジーズ <https://www.enecoat.com/>
所在地 : 京都府久世郡久御山町佐古外屋敷 4 3 番地 1
代表者 : 代表取締役社長 加藤 尚哉
資本金 : 9 千万円
事業内容 : ペロブスカイト太陽電池 (PSCs) およびその関連材料の製造・販売等

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社エネコートテクノロジーズ
研究所：京都 PSCs イノベーションセンター
京都府久世郡久御山町佐古外屋敷 4 3 番地 1
E-mail : info@enecoat.com

以上